

BONJOUR

ボンジュール



2016 フランス・ナント交流の旅

18世紀に起こったフランス革命に由来する自由・平等・友愛。類い稀なフランス共和国のこの標語に「文化」を付け加えると、より一層フランスらしい彩りと匂いがします。文化の国、フランス・ナント市を始めモン・サン・ミッシェル、オーヌフルール（サプライズ！）、パリなどを総勢28名で訪問し、実りある民間交流を行ってきました。新潟市、ナント市のご協力のもとに新潟・フランス協会が準備してきたナント市での鈴木孝枝写真展をかわ切りに、三味線の小林史佳さん（会員）とピアノの成嶋志保さん（パリ支部会員）のジョイント・コンサート、鈴木宗裕（裕美）さんの茶道・江戸千家流お点前など三つのイベントを行いました。「石仏」を撮り続けることをライフワークに、和紙に石仏を表現する鈴木孝枝さん（会員）の作品は、文化や藝術を理解するフランスの人々に深く感銘を残し、来場者から多くの賞賛の声が寄せられました。エルドル川の中ノ島にある風光明媚なベルサイユ島の日本庭園館に大勢のナント市民が訪れました。同会場では、鈴木宗裕さん（会員）のお点前と門下、有志による茶会が開かれました。日本の伝統文化を体現できる茶道の所作を興味深く眺め、若者が神妙にお茶を一服。得難い体験だったに違いありません。

お点前で雅やかな格調高い空気が漂い、ここはフランスなのかと居場所を忘れてしまいそうになったほど。最終日はフランス公演の経験豊富な小林史佳さんと母の高橋竹育さん（会員）率いる竹山会の三味線の音。そして成嶋志保さん（新潟市出身で現在ナント市在住）のピアノでした。コンサートは壮麗なブルターニュ大公城のホールで行われました。この美しい城は、16世紀にフランスの王アンリ4世が初期近代のヨーロッパでは初めて個人の信仰の自由を認めた「ナントの勅令」が発布された歴史の舞台となった世界史の現場でもあります。夜の8時から4回立て続けの公演。いずれも

la nature - 自然 -

vol.29

2016.7.14 発行

ASSOCIATION NIIGATA-FRANCE

- 発行 新潟・フランス協会
- 新潟市中央区東堀通6-1038(丸屋本店内)
- TEL・FAX 025(225)2424
- http://anfrance.com/

長蛇の列、満員の盛況でした。フィナーレに成嶋志保さんのピアノ「さくらさくら」の曲はフランスの人々だけではなく、私たち参加者の心に染みわたる感動的な演奏でした。この感動はナントでの4日間と一緒に過ごし、イベントを成し遂げた「達成感」が共有できたからこそと感じました。新潟・フランス協会メンバーのきら星のような個性とチカラを再認識した次第です。同様に25年余、共に交流を続けてきた姉妹団体のアトランティック・ジャポン協会メンバーの熱い友情と支援に感謝しつつナントを後にしました。多忙の中、新潟・フランス協会主催の「フランス、ナント交流の旅」に自費参加して頂いたすべての皆様に感謝を捧げたいと思います。各イベント代表者の鈴木孝枝さん、高橋竹育さん、小林史佳さん、鈴木（宗裕）裕美さんのご尽力は言いつくせません。心よりお礼を申し上げます。

会長 本間 嶰



ナント市庁舎前集合写真

ナントで写真展

ナント市で写真展と決めてから、約2年間。長いような短いような準備期間であった。

写真のテーマは「石仏」和紙を印画紙にし自分で焼きつけた作品と、日本の原風景の中になたづむ石仏をカラープリントした作品、合計67点を展示。

会場の飾付けも終り後は来館者を待つのみ。足を運んでくれる人がいるのだろうかと心配していたが写真鑑賞会の時間が近づいて来ると、少しずつ人が集まって来た。写真説明が終り質問有りますかとたずねると、あちこちから手があがり「この写真はどういう精神でとらえたのか」「石の種類は何か」等々、新潟の質問は「場所はどこか」「レンズは、絞りは」などの質問が多い。さすが文化と芸術の心が息づくナント市、質問の奥深さを感じる。海外での初の写真展、今回得た事をしっかり胸にきざみこれを踏台としてもう一步前に進もうと茜色に染まるフランス空を後にした。

最後になりましたが、新潟・フランス協会、アトランティック・ジャポン協会、ナント市、新潟市の協力を得て写真展を開催できました事を心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

鈴木 孝枝



会場で作品説明



和紙の作品展示会場



日本の原風景の中にたづ石仏
カラープリントで表現



和紙を印画紙として焼きつけした石仏



展示場には来館者の質問が多くかった

Profile 鈴木 孝枝 Suzuki Takae (写真家)

新潟市に生まれた鈴木孝枝は、写真の仕事をしていた父の四平から、幼い頃より手ほどきを受け、写真の世界を歩みます。その後、三条市出身の写真家で文化功労者の渡辺義雄や国際的フォトジャーナリストの三木淳から指導を受け、県内の女性カメラマンの草分け的存在として精力的に活動すると同時に、ライフワークとして新潟各地の風景などを撮り続けています。

手漉き和紙に、県内の石仏を焼きつけた独特な方法による作品や日々の自然に常に向き合いながら、直感的にファインダーに収めた四季折々の風景、また、新たな視点で取り組み、40年にわたり越後路を見つめた作品は深い感銘を与えてくれると思います。

2016年5月、フランス・ナント市で新潟・フランス協会主催(新潟市・ナント市後援)による鈴木孝枝写真展を開催し多数の来場者を迎えて好評を博しました。

Francophile

フランコファイル（フランス好き）である。フランス好きになったきっかけは、やはり少年時代からの文学好きと関係がある。高校生の時に読んだ『マノン・レスコー』は、すさまじいばかりの恋愛の情念に圧倒されたが、それ以上に、魔性の女マノンに裏切られつづける主人公デ・グリューの心理描写に惹かれた。フランス語で roman d' analyse（分析小説）というのは、克明な心理分析の小説のことであるが、繊細微妙な恋愛感情を簡潔にしかも明晰なフランス語で表現していたところに魅力を感じた。それにしても、わたしの好きなフランス文学の女主人公たち、マノン、マティルド、マリア、マルト…は、なぜかMのイニシャルで始まる。そういえば、わたしの実人生でも影響力をふるっていたような…？！

フランス語の音韻が好きである。大学入学後に選択したフランス語で、母音・子音の豊かさに惚れ込んだ。言葉の音と意味内容の相関性も面白い。ある授業で、シャンソンの「枯れ葉」（詩人ジャック・プレヴェールの名作である）を聞いた。最後の一節は次のようなものである。

Et la mer efface sur le sable
Le pas des amants désunis.
(そして海は砂の上から消し去ってゆく
別れた恋人たちの足跡を)

先生がフランス語désunisデジュニ「別れた」の最後の母音[i]の強い響きが、恋人たちの別れを強く印象づけているのだよ、と仰ったとき、思わず、なるほどと唸った。高校時代に読み耽っていた象徴派の詩人たち、ボードレール、ヴェルレーヌを原詩で読むことができるようになったとき、そこで音韻の豊かな響きが重要な役割を果たしていることを再確認した。ジャン・コクトーの「わたしの耳は貝の殻　海の響きを懷かしむ」という詩は、人口に膾炙されているが、フランス語はわたしにとって、まさに「海の響き」であり、いまなお、海のように底知れない、深い音韻を奏でてくれる。

ブルターニュ地方



ロマン シモン

Profil

SIMON Romain

シモン ロマン

英語日本語専攻

2015年10月より新潟大学在学中



ファースなどをお勧めします。飲み物なら、キールブルトンというシードルにカシスを加えたアベリティフとか、レリボという発酵した牛乳はガレットに合わせて大変なごちそうだと言えます。

フランスに来たら、ぜひブルターニュの魅力を感じてみてくださいね！

最後に、最も重要なトピックに移動します。ブルターニュ地方では、色々な美味しくて新鮮な食べ物や特産品を味わえ、その中でガレット、クイニーアマン、キッガ

ポルドーの近くに生まれ、傘の町として有名なシェルブルールで育った私、心のふるさとはそれより祖先の土地で、つまりブルターニュ地方です。別の地方の住民よりブルターニュの住民のほうが自分の地方を自慢すると言うのは間違いないですが、それはなぜでしょうか。

まずブルターニュ地方を簡単に紹介したいと思います。ブルターニュ半島は人口が300万人でフランスの北西部に位置しており、大西洋に囲まれている農業国です。歴史的には、ブルターニュ地方とフランスはよく対立していて、いまだに自立心の気持ちが残っているそうです。

そのため、ブルターニュ地方は他の地方と異なって、様々な特徴があります。例を取ろう。Fest-nozというものはブルトン語で夜祭りを意味して、夜のとき、参加者は伝統的なブルターニュの衣装を着てバグパイプやポンバルドの曲に合わせて、輪になって踊ることです。

ブルターニュはケルト文明の影響をいまだに受けるので、ブルターニュの森や沿岸ではケルトの伝説が感じられるということです。現在、その影響は残っている古代遺跡やブルトン語に見つけられます。

最後に、最も重要なトピックに移動します。ブルターニュ地方では、色々な美味しくて新鮮な食べ物や特産品を味わえ、その中でガレット、クイニーアマン、キッガ

いところですね。ですから、私は新潟に来る前に、雪を見たことがありませんでした。もちろん、山に登れば気温がだんだん下がります。景色は非常に綺麗です。

次に、レユニオン島は火山島で、小さい島にも関わらず、火山が2つあります。1つは標高3,069メートルの死火山です。もう1つは標高2,631メートルで世界で最も活動が活発な火山の1つです。しかし、その南にある火山が噴火するとき、溶岩は北の方に流れたら崖に阻まれて、他の方向に流れたら、直接に海に流れています。高

くて安全な崖から溶岩が見えるので、それを見に行く人が多いです。レユニオン島の素晴らしさは火山だけではなく、海にもあります。西には綺麗な珊瑚礁があって、人々は安全に海を楽しむことができます。北の方は珊瑚礁がありませんが、7・8月に繁殖しに来た鯨が海岸から見えます。

最後はレユニオン島の名物を紹介します。一番美味しいものと言えばやはりライスと一緒に食べるソーセージで作った「Rougail Saucisse ルガイユ・ソシス」というものです。

レユニオン島には他に色々な特徴もあります。興味があれば、インターネットで調べてみてくださいね。

この記事を読んでいただきありがとうございました。

Salut la France!

留学生が紹介する、深くて新しいフランス。



レユニオン島



ジョナサン

Profil

DU VERGER Jonathan

デュ ヴェルジェ ジョナサン

日本語日本文化専攻

2015年10月より新潟大学在学中

皆さんこんにちは。私はジョナサンと申します。今日は私の故郷について紹介したいと思います。よろしくお願いします。

フランスはヨーロッパにある本土だけではなく、様々な海外県もあります。私が生まれたレユニオン島を含んで、11の海外領土があります。公用語はもちろんフランス語です。

まず、レユニオン島とはインド洋にあるマダガスカルの近くにある小さい島のことです。レユニオン島の大きさは佐渡島よりちょっと大きいです。

南半球にあるので、レユニオン島は熱帯地方です。海岸の最低気温は冬でも18度ぐらいで、住みやすいところですね。ですから、私は新潟に来る前に、雪を見たことがありませんでした。もちろん、山に登れば気温がだんだん下がります。景色は非常に綺麗です。





2015年
10月25日

秋のバスツアー

長野県のヴィラデスト ガーデンファーム アンド ワイナリーへ行って参りました。エッセイスト・画家の玉村豊男さんが経営するワイナリーです。10年ほど前、玉村さんの描いた真っ赤な苺のイラストに出会ってからずっと、訪ねてみたい場所の一つでした。

こちらの魅力は美味しいワインはもちろん、北アルプスの雄大な景色を望むお庭と農園のカフェレストラン。先ず、傾斜地に広がるお庭を散策。奥様はハーブが好き、ということで、穂高連峰をのぞむお庭に沢山のラベンダーを育てていらっしゃいました(写真上)。

新潟市産のラベンダーが沢山詰まった苺色のサシェとラベンダー(写真下)。

谷から吹き上げてくる風が心地よく、素晴らしいガーデンでした。

美味しい空気の中、畑から採ったばかりの野菜・ハーブをふんだんに使った滋味あふれるお料理も素晴らしく。

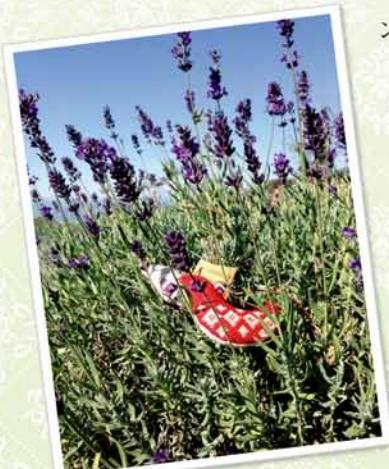
西向きのテラス席は夕陽をながめる最高のポイントのこと。

次回は夕陽の時刻にお邪魔したいですね。

大自然の中のエスプリを堪能させていただきました。

楽しい旅を、有難うございました。

真木 美智代



キッズプログラム

ドラゴン空を飛ぶ



嬉 しいなったら嬉しいな!! 今年も私達の季節がやってきました。待ちに待った人形劇のシーズン到来です。今年のラ・フォル・ジュルネ2016テーマは“ナチュール・自然と音楽”新潟・フランス協会では人形劇“空からのお友達”を4/29・30の2回、熱烈好演!!例年の事ですが、10回の練習日を設定するも全員集合は無理無理、小飯塚総監督を悩ませていました。皆さんに練習風景をご覧いただきたいので、ここでチラッとお見せしましょう!

監督：『ドラゴン、アドリブ言い過ぎ!!次の人がセリフを言えない!!』

ドラゴン役の声：(ちょっとムス、と、仕方なく返事を)『ハイ。』

監督：『ドラゴン、みんなを乗せて飛んでいる時はアドリブで色々言って!!』

ドラゴン役の声：(どうしたら良いか内心ムッ!!仲間に言われて納得)『うっへ～重いな～
大変だなあ～!!』

立板に水のごとくアドリブ連発!!

監督：『ドラゴン、良いわよー。』

これはほんのひとコマ、流れはこんな感じで少しは伝わったでしょうか?普段は仕事で注意される事の少ない年代・立場の仲間、こうして指導されたり、ほめられたり、日常では出来ない経験は、小飯塚人形劇チームに参加させていただいたからこそ体

験です。今年は、半券か他の公演チケットを提示しないと人形劇を見ることが出来ず、観客が入るかどうか、演者・関係者一同心配でしたが、その心配をよそに2回の公演とも満席。公演終了後は、人形と写真を撮ったり手をタッチしたり、子供達の笑顔は私の心の栄養になりました。今年の隠れた目玉、なんと、新潟・フランス協会 本間彌会長がお名前で出演したのです。広瀬さん演じる村長の声、セリフが入ることに『わしは村長のツトムだが…。』の一言が必ず入り、当初は、しつこいかな、と感じたが、これがまた子供達に大うけ、これを仕掛けた監督にまたまた脱帽!!観客の方々の嬉しいつぶやきを紹介しましょう。『人形はフランスから来たんですね?』思わずOui(ウイ)と言いたくなる質問、すごい事ですね。新潟にはフランスがあるんですよ。もちろん人形は新潟・フランス協会、小飯塚眞理子さん・小松恵美子さん製作です。声楽家の小山瑠美子さん・ピアニストの地濃貴子さん、昨年からお二人の名コンビ、生演奏で盛り上がり、ANF劇団のグレードアップに大貢献、私達はボイストレーニングまで受け、合唱団もやってしました。演者一同、フィナーレでは高揚して『プラボー!!』は言ってもらえたかどうか覚えていないけど、人形劇に出演、かかわられた方、裏方、支援して下さった方々全員にあらためまして“プラボー”来年も“やりたいな!たらやりたいなー” 大大成功の“ラ・フォル・ジュルネ”参加でした。

ドラゴンの声 新田 賢仁



ワイン・チーズ講座



1

ワインチーズ講座担当の五十嵐ゆきこ理事より、おすすめワインと好評だったチーズレシピをご紹介いただきます。

シャトー・トワール・グリニャック (講座日: 2015/12/11より)

色) 赤	産地) ボルドー	品種) カベルネ・ソーヴィニヨン
------	----------	------------------

森の下草をはじめ、上質ボルドーならではの印象を香りから受ける。果実味、スパイスやミント香、いずれのバランスも良い。タンニンも強めながらしなやかだ。



2

ジャン・クロード・ポワセ (講座日: 2016/1/15より)

色) 赤	産地) ブルゴーニュ	品種) ピノ・ノワール
------	------------	-------------

アロース・コルトン、ジュブレイ・シャンペルタンなどのAOCブドウをブレンド。ガーネット色の外観で熟したチェリーなどの香りがあり、爽やかなタンニンと程よい酸味がある。



3

ピアン・デッレ・クエルチ ロッソ・ディ・モンタルチーノ (講座日: 2016/1/15より)

色) 赤	産地) トスカーナ	品種) ブルネッロ (サンジョベーゼ・グロッソ)
------	-----------	--------------------------

複雑なアロマがあり、フルーティではのかな樽のニュアンス。味わいは繊細、かつ十分なタンニン。

全面協力:(株)小川



チーズソムリエ ムッシュ三膳の 簡単チーズレシピ

アンチョビのせチーズトースト

バゲットにカマンベールやブリーなどの白カビチーズ、ラクレットやグリュイエールなどのセミハードチーズをのせ、さらにアンチョビをのせてトースターで焼く。

先にバゲットを軽くトーストして余熱でチーズを溶かす感じがコツ。アンチョビは沢山のせると塩っぱいので少しだけ良い。

青カビチーズのナッツと蜂蜜を添えて

ゴルゴンゾーラやロックフォールなどのブルーチーズにナッツを散らし蜂蜜をかける。

ドライフルーツだけを散らしてもOK。



手前がブリーチーズ、
奥がラクレット



ゴルゴンゾーラ

2015年 イベントカレンダー

2015

- 9.18金 ■ ナント・バロック・アンサンブル・ストラディ
ヴァリア演奏会
新潟市民芸術文化会館 りゅーとぴあ劇場にて開催、その後、りゅーとぴあ内リバージュにて歓迎会、翌19日(土)に市内観光。
- 10.8木～ ■ 第24回フランス語講座 全10回
12.10木 講師 ロマン・ザンベリ先生
- 10.25日 ■ 秋のバスツアーネ
「玉村豊男さんのヴィラデスト ガーデンファーム アンド ウィナリーと軽井沢のハルニレ テラスを訪ねるツアー」
- 11.13金 ■ ワインとチーズの特別講座(チーズ編)
講師に新潟伊勢丹にてソムリエをされている三膳正俊先生をお迎えし、チーズの種類の勉強と、簡単な料理レシピを学ぶ。
- 12.11金/ ■ ワインとチーズの特別講座(ワイン編)
1.15金 講師に新潟県酒販の中村卓先生をお迎えし、テイスティングの基本や、ピノ・ノワールの飲み比べなどを学ぶ。
- 11.18水 ■ パリ同時多発テロ追悼会
2015年11月13日に発生したパリ同時多発テロの追悼会。20名の会員の方々が参列されて、パリ支部の皆様を案じながら献花。
- 11.24日 ■ 外務大臣表彰受賞記念例会
新潟・フランス協会とアトランティック・ジャパン協会が一緒に受賞した、外務大臣表彰の記念式典及び例会を開催。創立時会員の法人会員14社、個人会員16名に感謝状を贈呈。
- 12.21月 ■ クリスマス例会
コンサート：トリオ・ベルガルモ
毎年好評のチャリティ・バザーなど開催。売上金148,300円全額を新潟市社会福祉協議会へ寄付。

2016

- 1.24日 ■ サビーヌ・オフェレール経済部農務参事官、
クエンティン・コンペ調査担当官歓迎理事会
4月に開催されたG7農相会議の事前視察に来新。理事会にて歓迎会を開催。
- 3.8火 ■ ティエリー・ダナ大使歓迎昼食会
G7農相会議の視察に初来新。70名が参加して歓迎昼食会を開催。
- 4.20木 ■ フラメンコのタベ4月総会・例会
フラメンコ舞踊家 小嶋正子さん、フラメンコギター奏者 徳永武昭さん、健太郎さん、康次郎さんご出演。
- 4.29金 ■ ラ・フォル・ジュルネ新潟2016 キッズ・プログラム
・30土 今年で3回目となるANF劇団による人形劇を開催。
- 5.19木 ■ パリ支部設立3周年記念ツアー
～25木 パリ、ナント、モンサンミッシェル7日間の旅。
- 5.26木～ ■ 第25回フランス語講座 全10回
7.28木 講師 ロマン・ザンベリ先生
- 6.25木 ■ 高木先生プチサロン「星の王子様を語る」
- 7.4日 ■ 美味しい！ 楽しい！ チーズのお料理講座
講師 チーズソムエリエ 三膳正俊先生

事務局通信

今回のテーマは自然です。人間の本能とは相対するものなのでしょうか。2015年初頭よりフランスを中心に民族や宗教の激突で多くの争いを目のあたりにしてきました。昨年1月と11月にパリでテロ事件がありました。また本年3月にもベルギーで無差別テロ事件が発生しました。

日本も隣国との難しい問題を抱えていますが、ユーラシア大陸で地続きのフランス或いはEU諸国の難しさは、私たち日本人にとって想像を超えていると思います。

2016年になってイギリスのEU離脱の是非を問う国民投票が行われました。

EUという国境をなくして政治、経済、文化の交流を考えた体制がどの方向に行くのか悩んでいますね。

EUという組織は、19世紀に現存の戸籍登録上初めての国際結婚をした、青山ミツの次男リヒャルト・クーデンホーフ＝カレルギーが唱えた汎歐州主義から始まっているということは日本人として何かの縁を感じます。

また11月にアメリカで行われる大統領選挙も只今予備選

で強烈な孤立主義を唱えるトランプ候補が共和党の代表となり本選挙の行方が注目されます。

さて今年のラフォルジュルネ人形劇は、私は昨年に比べて膨大の量の台詞を担当させて頂きました。参加者のすごい情熱で成り立っています。いつも脱帽です。

会員の皆様すべてには告知していませんが、フランス文化教室に参加した有志で料理教室を毎月第一月曜日に開催しています。今年はしっかり準備して皆様に案内ができるよう銳意企画中ですのでご期待ください。

事務局長 萱 場 和 彰



ジャン＝ジャック・ボティエ領事來新
理事会にて歓迎会



ティエリー・ダナ大使歓迎昼食会

入会のお誘い

URL : <http://anfrance.com/>

年会費／個人会員 5,000円 学生会員 3,000円 法人会員 30,000円

申込先／事務局または各会員へ 事務局：丸屋本店内 TEL・FAX 025(225)2424



《ANFカード特典利用》

フランス協会に入会していただくと、ANFカードをお渡し致します。そのカードを提示して、法人会員さま各社各店舗で特典が得られます。特典一覧(2010年2月14日現在)は新潟・フランス協会ホームページをご確認ください。ただし、サービス内容が変更の場合もございますので、各店舗にて最新情報をご確認の上、ご利用下さい。

株 アイト商店 〒951-8068 新潟市中央区上大川前通10-1870 TEL 025-228-2337 FAX 025-228-7715	 洋菓子材料の総合商社 池伝株式会社 〒950-0863 新潟市東区卸新町2-848-15 TEL 025-275-5136 FAX 025-275-5139	 株式会社 イシカワ 〒956-0801 新潟市秋葉区大蔵738-1 TEL 0250-22-2000	 Uoshoku (株)ウオショク 〒950-0951 新潟市中央区鳥屋野450-1 TEL 025-283-7288 FAX 025-283-7218	 ANA CROWNE PLAZA NIIGATA 〒950-8531 新潟市中央区万代5-11-1 TEL 025-245-3333 FAX 025-243-0493
学校法人 エイシンカレッジ シェフパティシエ専門学校 〒950-0911 新潟市中央区笹口2-9-1 TEL 025-242-0025 FAX 025-242-0026	酒類 (株)小川 〒951-8041 新潟市中央区本間町2-2597 TEL 025-228-1631 FAX 025-222-1051	(有)小川屋 〒951-8063 新潟市中央区古町5 TEL 025-229-0111 FAX 025-222-6831	◆片山商事株式会社 〒950-0868 新潟市東区紫竹卸新町1927-24 TEL 025-274-1160 FAX 025-274-1285	 力ヤバ 〒950-0916 新潟市中央区米山1-11-3 エントリービル2F TEL 025-242-1577 FAX 025-242-1573
 KIRIN キリンビールマーケティング㈱新潟支社 〒950-8530 新潟市中央区東大通1-2-23 北陸ビル4F TEL 025-245-2321 FAX 025-241-6381	 gram3 株式会社グラムスリー 〒105-0013 東京都港区浜松町2-2-6 大塚ビル3階 TEL 03-6402-0303 FAX 03-6402-0302	 JTB 株式会社JTB関東 法人営業 新潟支店 〒951-8063 新潟市中央区古町通6番町976 TEL 025-224-2201 FAX 025-229-5775 法人営業部 〒950-0082 新潟市中央区東万代町1-30 新潟第一生命戸田建設共同ビル3F TEL 025-255-5101 FAX 025-248-7687	 リラクゾート hotel 万代シルバーホテル 〒950-8533 新潟市中央区万代1-3-30 TEL 025-243-3711 FAX 025-243-3720	早福酒食品店 〒951-8162 新潟市中央区関屋本村町2-305 TEL 025-266-8101 FAX 025-266-8105
 株式会社第一印刷 〒950-8724 新潟市中央区和合町2丁目4番18号 第一和合ビル1F TEL 025-382-7400 FAX 025-382-7415	(株)玉川堂 〒959-1244 燕市中央通2-2-21 TEL 0256-62-2015 FAX 0256-64-5945	塙田牛乳 〒950-0213 新潟市江南区木津工業団地2-1 TEL 025-385-3911 FAX 025-385-4126	(有)ツルマキ薬局 〒955-0151 三条市荻堀1616-1 TEL 0256-46-2174 FAX 0256-46-5328	株天朝閣 五十嵐邸ガーデン 〒959-1944 阿賀野市金屋340-5 TEL 0250-63-2100 FAX 0250-63-1600
株新潟スカイツーリスト 〒950-0909 新潟市中央区八千代1-2-29 TEL 025-243-3177 FAX 025-243-0867	学校法人 新潟総合学園 〒950-0916 新潟市中央区米山3-1-46 TEL 025-255-5522 FAX 025-255-5523	にいがた製菓・調理師専門学校 えふろん 〒951-8068 新潟市中央区上大川前通7-1239-3 TEL 025-222-0545 FAX 025-229-3815	 ALSOK 新潟綜合警備保障㈱ Always Security OK 〒950-8633 新潟市東区小金町1-17-20 TEL 025-274-1965 FAX 025-271-3445	 NCTS Niigata Cooking Technical School 新潟調理師専門学校 〒950-0906 新潟市中央区東幸町8-8 TEL 025-244-2161 FAX 025-247-7928
 新潟日産自動車 〒950-0881 新潟市東区梗町75 TEL 025-273-3171 FAX 025-275-5225	株新潟日報社 〒950-0088 新潟市中央区万代3-1-1 TEL 025-385-7444 FAX 025-385-7446	新潟薬科大学 〒956-8603 新潟市秋葉区東島265-1 TEL 0250-25-5000 FAX 0250-25-5021	 日本アニメ・マンガ専門学校 〒951-8063 新潟市中央区古町通5番町602-1 TEL 0120-964-308	 日本旅行 NIPPON TRAVEL AGENCY 〒950-0087 新潟市中央区東大通1-3-8 TEL 025-248-1000 FAX 025-248-1011
フェルミエ 〒953-0012 新潟市西蒲区越前浜4501 TEL 0256-70-2646 FAX 0256-70-2647	藤田金属(株) 〒950-8588 新潟市中央区八千代1-7-20 TEL 025-245-6666	 The Italia Ken 株式会社イタリア軒 〒951-8061 新潟市中央区西堀通7-1574 TEL 025-224-5111 FAX 025-224-7679	ホテルオークラ新潟 〒951-8053 新潟市中央区川端町6-53 TEL 025-224-6111 FAX 025-224-7060	ホテル朱鷺メッセ  ホテル日航新潟 〒950-0078 新潟市中央区万代島5-1 TEL 025-240-1888 FAX 025-241-0877
 丸屋本店 童心草匠 〒951-8065 新潟市中央区東堀通6-1038 TEL 025-271-6111 FAX 025-225-5133	明日をもっとおいしく meiji 株明治 関東支社 新潟南オフィス 〒950-0141 新潟市江南区亀田工業団地2-1-37 TEL 025-382-1056 FAX 025-382-1029	メルシャン(株)関信越支社 〒950-8530 新潟市中央区東大通1-2-23 北陸ビル4F TEL 048-612-5828 FAX 048-612-8081	(株)よね藏 〒959-1232 燕市井土巻5-174 フジタビル2F TEL 0256-64-7432 FAX 0256-64-7955	吉田六左工門事務所 〒951-8136 新潟市中央区関屋田町1-48 TEL 025-265-6311 FAX 025-265-6312